
「泌尿器科腫瘍における whole Body MRI の有用性の検討」

に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2015 年 6 月 1 日より 2025 年 6 月 30 日の期間に埼玉医科大学総合医療センターを受診し、癌、肉腫、再発性良性腫瘍のフォローアップのために whole body MRI を撮影した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

泌尿器科領域腫瘍には再発や転移をおこす疾患が存在します。体の内部を調べるために、CT スキャンや骨シンチグラフィなど様々な方法を組み合わせて判断します。Whole body MRI 検査は、被曝がなく造影剤が不要で、感度の高い有用な方法です。前立腺癌など特定のがんに対する Whole body MRI の有用性は報告が増えてきていますが、その他の疾患にたいする有用性はまだまだわかりません。当院での症例を調べ、今後より安全で的確なフォローアップをおこなう指針にすることが目的です。

3. 研究期間

病院長の許可後～2030 年 3 月 31 日

4. 利用または提供の開始予定日

2025 年 9 月 10 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

検査データおよび診療記録等を使用します。病名、MRI の結果、その他の臨床検査結果、治療内容

とその応答、転帰などを使用して研究を行います。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

患者さんの検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学総合医療センター 泌尿器科 北山 沙知（研究代表者）

イムス三芳総合病院 泌尿器科

国際医療福祉大学 泌尿器科

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮 好文

イムス三芳総合病院 泌尿器科 部長 香川 誠

国際医療福祉大学 医学部教授 腎泌尿器外科 竹下 英毅

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 泌尿器科 北山 沙知

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

電話：049-228-3673（土日祝日を除く 9：00～17：00）

○研究課題名：泌尿器科腫瘍における whole Body MRI の有用性の検討

○研究代表者：埼玉医科大学総合医療センター 泌尿器科 北山 沙知